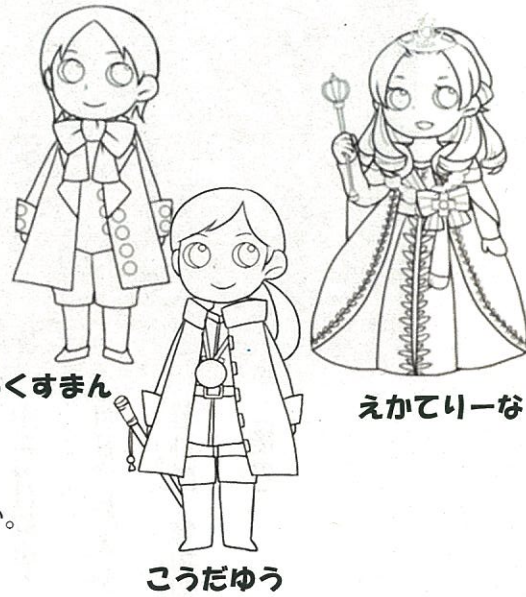


記念館のキャラクターが変わりました。

これまで、展示や「こうだゆうくん」→キャラクターが今回の「ロシア文字で名前を書いてみよう」でもらえる“こうだゆうくんシール”も、新キャラクターに変わりました。これからポスター・チラシやホームページでも活躍する予定ですので応援してください。



本紙に度々登場していたに代わり、右の三人のキャラクターが今回の企画展から登場しています。



らくすまん

えかてりーな

こうだゆう

このキャラクターは、昨年度、博物館実習に来られた猪瀬裕子さんがデザインしてくださいました。

キャラクターの元となった資料(絵)は、時々展示されています。お気づきになった方は、館員までお尋ねください。

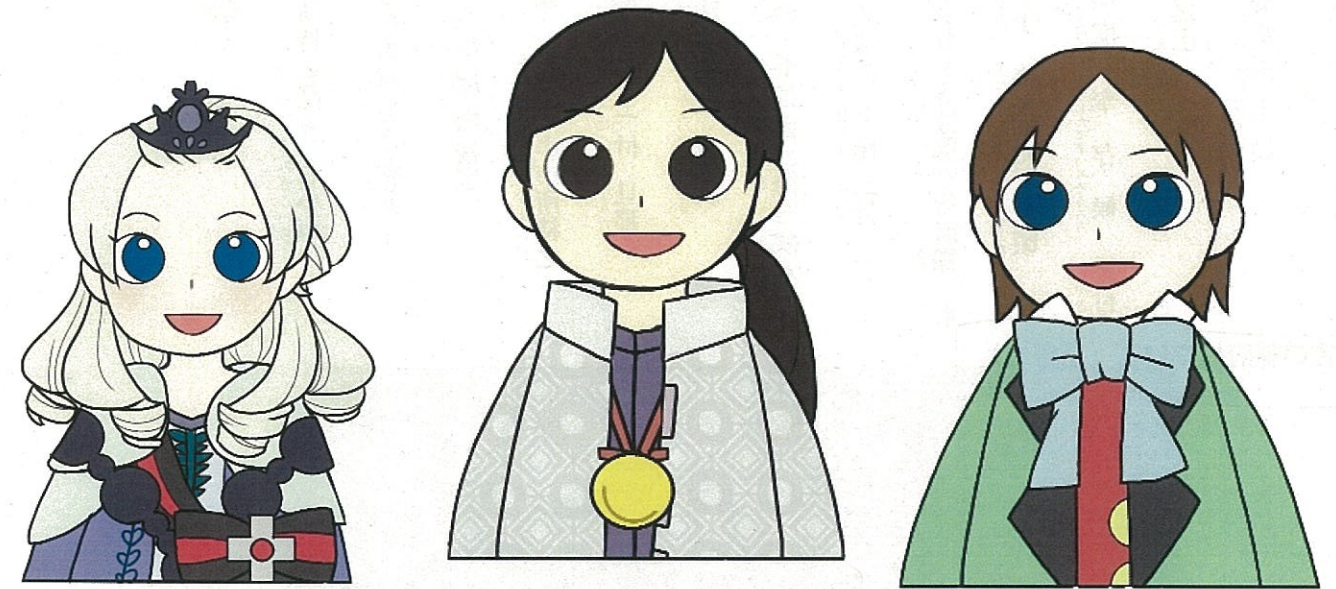
展覧会のご案内

東京・京都・三重で開催される「KATAGAMI Style 展」に当課所蔵の伊勢型紙を出品しています。東京は三菱一号館美術館で4月6日から5月27日まで、京都は京都国立近代美術館で7月7日から8月19日まで、三重は8月28日から10月14日まで開催されます。詳しくは、<http://katagami.exhn.jp/>



中面の古文書の簡単な解説

- ① 小市は、光太夫・磯吉とともに日本に帰って来ましたが、根室で亡くなってしまいました。その遺品は、幕府から亀山藩を通して小市の妻・けんへ下げ渡されました。この古文書は、けんの希望で、小市の追善供養のために村の人たちにも小市の遺品を見せたいという内容です。これ以降、小市の遺品は供養と言う名目のもとに見世物となっていきます。
- ② 故郷に帰ってきた磯吉が、どこかへ行く時は、村役人がその内容を亀山藩に届け出ました。この古文書の前半の部分は、帰郷中、他領に出かけた磯吉が村役人と親戚とともに若松村に無事帰ったことを藩に伝える文書の下書きと思われます。磯吉は、帰郷中に伊勢参りに出かけたことはわかっています。また、後半部分は、磯吉が江戸に戻る際に途中の秋葉神社(静岡県)へ参拝を希望したことを伝える文書の下書きです。
- ③ 江戸にいる光太夫が、帰郷を希望しているので、故郷に親戚や家族がいるのか詳細を報告するように、という内容の古文書です。後半の部分は失われていますが、これを受けて提出されたと思われる親類書の下書きや写しも残されています。
- ④ 光太夫が帰郷を終えて江戸に戻るときの文書です。当初は木曾路を通過して善光寺を参詣して江戸へ帰る予定でしたが、暑さに堪えがたいので(旧暦の六月は真夏です)東海道に変更してまっすぐ江戸へ向かいたいと願い出ています。



春の企画展

光太夫の里がえり

今年も、春の企画展「光太夫の里がえり」を開催します。

今年はキャプションを小さくしたかわりに、展示数を増やし、なるべく多くの古文書を見ていただけるようにしました。

他の時期の企画展と比べると、古文書ばかりが並んでいて派手さに欠ける春の企画展ですが、光太夫がふるさとに帰ってきていたことを証明したとても貴重な古文書たちです。是非、鈴鹿市指定文化財“大黒屋光太夫らの帰郷文書”の世界をご堪能ください。

編集・発行： 鈴鹿市文化振興部 文化課 TEL059-382-9031
大黒屋光太夫記念館 TEL&FAX 059-385-3797

帰郷文書を読んでみよう

① 小市の遺品展示願

一 小市所持之品々 右小市
追善のため村方之者共
江も見申度由後家
申候 尚又小市所持之
金子も御座候二付 旦那
寺二而法事も仕貫度
旨申候 不苦儀二御座候ハ
御内々二被仰下候二付 右
旦那寺よりも神社御奉行所様へも
御届申上 来ル十四五日頃
相勤申度 奉存候 二付
御考勘之上
内々御窺申上候

おぼえ
こいぢしよじのしなじな みぎこいぢ
ついでんの むらかたのものども
追善のため村方之者共
へ みせ申度由後家
申候 尚又小市所持之
金子も御座候二付 旦那
寺二而法事も仕貫度
旨申候 不苦儀二御座候ハ
御内々二被仰下候二付 右
旦那寺よりも神社御奉行所様へも
御届申上 来ル十四五日頃
相勤申度 奉存候 二付
御考勘之上
内々御窺申上候

② 磯吉の帰府について (下書き)

一 磯吉儀来ル幾日三十日之
逗留日限二付江戶表へ罷下り
申度奉願候 尤秋葉様へ祈願
も御座候二付 立寄参詣も仕度奉願候
右之段磯吉申出候二付 御窺申上候以上
正月十二日 庄屋 肝煎

おぼえ
南若松村
一 磯吉儀来ル幾日三十日之
逗留日限二付江戶表へ罷下り
申度奉願候 尤秋葉様へ祈願
も御座候二付 立寄参詣も仕度奉願候
右之段磯吉申出候二付 御窺申上候以上
正月十二日 庄屋 肝煎

③ 光太夫の帰郷について

一 光太夫儀来ル幾日三十日之
逗留日限二付江戶表へ罷下り
申度奉願候 尤秋葉様へ祈願
も御座候二付 立寄参詣も仕度奉願候
右之段光太夫申出候二付 御窺申上候以上

おぼえ
一 光太夫儀来ル幾日三十日之
逗留日限二付江戶表へ罷下り
申度奉願候 尤秋葉様へ祈願
も御座候二付 立寄参詣も仕度奉願候
右之段光太夫申出候二付 御窺申上候以上

④ 光太夫の帰府について

一 光太夫儀来ル幾日三十日之
逗留日限二付江戶表へ罷下り
申度奉願候 尤秋葉様へ祈願
も御座候二付 立寄参詣も仕度奉願候
右之段光太夫申出候二付 御窺申上候以上

おぼえ
一 光太夫儀来ル幾日三十日之
逗留日限二付江戶表へ罷下り
申度奉願候 尤秋葉様へ祈願
も御座候二付 立寄参詣も仕度奉願候
右之段光太夫申出候二付 御窺申上候以上